

平成 27 年度中小企業の振興と 人材の育成等に関する施策の概要



平成 27 年 4 月 22 日 (水)

中小企業の振興と人材の育成等に関する県民会議 人材育成専門部会

1 技術の高度化、商品・サービスの高付加価値化等による競争力の強化

経営革新の促進及び新たな需要の創出

○新分野に進出する企業等への支援

2/3補助: 上限800万円(最大3年間)

・地域資源ファンド、農商工連携ファンド事業 7,400万円

1/2補助: 上限600万円(最大3年間)

おったまねぎパイ
…地域資源ファンドを活用



麦焼酎「黒部」
…農商工連携
ファンドを活用



・ものづくり研究開発支援事業 2,000万円

<とやま中小企業チャレンジファンド事業>

新商品・新技術の研究開発等の取組みを支援

1/2補助: 上限200万円
(最大2年間)

・ビジター対応ビジネス支援事業 1,500万円

<とやま中小企業チャレンジファンド事業>

北陸新幹線開業、クルーズ客船・台北便就航に関連した新商品開発等のビジネス展開を支援

1/2補助: 上限100万円
(最大2年間)

・小さな元気企業応援事業 1,600万円

<とやま中小企業チャレンジファンド事業>

小規模企業における新商品開発、販路開拓、人材育成を支援

1/2補助: 上限50万円
(最大2年間)

1/2補助: 上限50万円(プラン策定)、400万円(事業立上げ)、200万円(事業定着)

・建設業新分野進出等サポート事業 1,528万円

H18～26年度

屋上緑化(コケ)事業、植物工場、介護事業所経営・介護用品レンタル、ラーメン店経営、竹を使った商品開発・販売 など計63件に補助

○6次産業化による新商品開発への支援

拡 6次産業化とやまの魅力発信事業 1,800万円

- ・一般枠 1,000万円(補助率:1/2、補助上限額:250万円)
- ・医福食農連携枠 300万円(補助率:1/2、補助上限額:2年間で300万円)
(健康や福祉の増進につながる商品・サービスの開発を支援)

新 魅力向上枠 500万円(補助率:県1/3(市町村1/6))

補助上限額:2年間で500万円

(観光体験農園で農家カフェの開設など、農や食の魅力を直に発信する取組みを支援)



ラム酒に漬けた
干柿アイス(南砺市)

第1回全国地場もん国民大賞(エントリー518商品)で銅賞を受賞(H25.11.3)

付加価値の高い商品開発の促進

○デザインを活かした魅力的な商品開発

・首都圏デザイン活用促進事業費 300万円

首都圏有名デザイナーによる企業訪問やセミナー開催

・デザイン相談や共同研究・開発

・累計210点選定(H14～H25)
・H25年度の総売上 約18億円

・富山プロダクツの選定

・デザイン人材の育成

・デザイン機器の開放
・デザイン講習会の開催

<デザインセンターの支援による商品化例>



箸置き(榊能作)



八尾和紙クッション
(桐柱樹舎)



ツボ押し(榊ナガエ)



ベンチ(usuiworks(株))

○ものづくり産業の振興

・ものづくり産学官協働バトンゾーン形成研究会 270万円

・とやまナノテク拠点創出事業費 3,114万円

とやまナノテククラスター推進

・工業技術センターに研究者を招へい
(3名)

高度ナノテク人材育成

6ヶ月間の課題解決型研修
(H26: 6社12名受講)



ナノテクものづくり基盤技術創成

企業移転を目指して3テーマ実施

1-2 技術の高度化、商品・サービスの高付加価値化等による競争力の強化

産学官連携等によるものづくり技術の高度化

・産学官連携推進事業

委託: 上限200万円

■新商品・新事業創出枠 1,800万円

ものづくり技術の高度化、国等大型プロジェクトへの挑戦のための研究開発を支援
対象分野: バイオ、深層水、環境・エネルギー、ものづくり、航空機
次世代自動車、医薬工連携、ナノテク

H18～25年度に実施した研究開発計92件中、

○6件が国の大型プロジェクトに採択

3年間で最大9,750万円

- ・戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン)(経済産業省)
「橋梁鋼構造物の防錆金属溶射技術の開発」(シーケー金属(株))
- 「スズ100%フレキシブル手術器の開発」(株TMC) ほか

- ・地域イノベーション創出研究開発事業(経済産業省) 2年間で最大1億5,000万円
「メタボリック症候群改善に有用な医薬品の開発」(株廣貫堂)

- ・地球温暖化対策技術開発事業(環境省) 3年間で約1億4,000万円程度
「アルミ廃棄物からのアルミ高効率回収技術の開発」(トナミ運輸(株))

- ・イノベーション実用化助成事業(NEDO) 3年間で最大3億円
「フッ素による土壌汚染の処理技術の開発」(株ETSジャパン)



スズ製手術器
(株TMC)



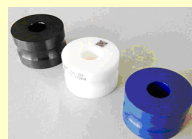
水素自動車
(トナミ運輸(株))



土壌改良固着剤
(株ETSジャパン)

○10件が商品化、実用化

- ・ファインセラミックス製打錠臼
- ・加工食品「イムノフェリン」
- ・小型破砕機「クロスシュレッダー」など



打錠臼
(株ビー・エム・プロダクツ)



加工食品
(第一薬品工業(株))

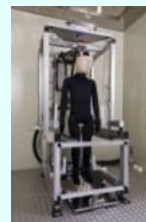
○23件の特許出願

・産学官連携推進事業

委託: 上限500万円、2年間

■先端技術実用化支援枠 1,500万円

企業や大学を研究拠点として、ものづくり研究開発センターの活用や大学等との連携により、先端技術の実用化、商品化に向けた困難な課題を解決するための研究開発を支援する。



発汗サーマル
マネキン



電界放出型
走査電子顕微鏡



透過型電子顕微鏡



集束イオンビーム
加工機



ナノインプリンティング
装置

- ・断熱、抗菌等の機能性繊維、衣服の開発(株エヌエス・ブレーン)
 - ・生物由来樹脂の超微細プレス加工技術の開発(株リッチェル)
- などの研究開発を実施

・新 高機能素材・ライフサイエンス

委託: 上限1,000万円、1年間

■産学官連携戦略研究事業費 4,125万円

高機能素材、ライフサイエンス分野におけるイノベーション戦略を加速化するための産学官連携による大型研究プロジェクトを支援。

2 成長発展が期待される新たな産業の創出

創業及び新事業創出の促進

○起業、新分野進出をめざす県民・企業を支援

・とやま起業未来塾事業<H17創設> 1,800万円

H26までの修了生241人(地域づくりコース除く)のうち、
170人が創業等 創業者率70.5%

・トライアル発注制度による販路開拓支援 200万円

H17~H26の県購入実績 4,799万円

・創業・ベンチャー挑戦応援事業費補助金 1,000万円

創業者等による新規性・独自性のある事業を支援
【助成率】1/2 【上限額】100万円(卸・小売業等) 200万円(製造・建設業)

・第二創業支援モデル事業費補助金 400万円

企業の後継者による経営多角化や事業転換等の第二創業を支援
【助成率】1/2 【上限額】50万円(卸・小売業等) 150万円(製造・建設業)

・創業時の資金繰りを支援(創業支援資金<創業者枠>)

【上限】3,000万円【利率】1.25%【期間】設備7年、運転5年

新 若者・女性等創業チャレンジ支援事業費補助金 1,000万円

若者・女性のアイデア等や伝統産業の技術を活かした事業を支援 ※移住者特例あり
【助成率】1/2 【上限額】100万円(卸・小売業等) 200万円(製造・建設業)



とやま起業未来塾
開講式

新たな成長産業への参入支援

○次世代自動車 研究会:99機関(H27.3現在)

- ・先端技術や市場に関する最新技術セミナーの開催
大手自動車関連企業との技術交流会 170万円
- ・高機能素材導入ワーキンググループを設置



(出典:三菱航空機機)

○航空機 交流会会員:100企業・団体(H27.3現在)

新 複数工程による試作品製作、大手メーカーとのマッチングを支援

- ・品質マネジメント規格認証取得補助 300万円
(JISQ9100)【補助率】1/3【上限額】50万円(取得した場合100万円) **260万円**

○医薬バイオ

H25年度中に県内中小企業2社が新たに認証取得

- ・医薬バイオ地域イノベーション戦略の推進 371万円
知的クラスター創成事業(ほくりく健康創造クラスター)の取り組みの研究成果の
技術移転・事業化や医薬工連携による医療機器等の開発を促進
- ・ERATO「浅野酵素活性分子プロジェクト」1億6,866万円 ←研究費最大12億円
酵素を用いた有用物質生産、新しい健康診断法の研究開発
(化学工業分野での石油由来物質の使用量減少、安価で迅速な診断を目指す)

○医薬工連携 研究会:68機関(H27.3現在)

- ・医療現場のニーズと企業のシーズとのマッチング 500万円

- ・国の大型プロジェクト(サポイン等)の採択2件
- ・医療機器等分野への新規参入3社

- ・共同研究プロジェクトの推進、全国規模の展示会への出展等 400万円
- ・介護用機器のモデル的な研究開発への支援 270万円

○ロボット 研究会:110機関(H27.3現在)

拡 インフラ検査及び農林水産業用ロボットの市場動向調査を支援 180万円

- ・とやまロボット技術研究会での技術情報提供 300万円

○医薬品開発

・6軸力覚センサの商品化(全国シェア1位(世界第2位))

- ・医薬品開発共同研究事業 1,200万円
県薬事研究所と国内大手企業との共同研究

○研究開発支援

- ・ものづくり研究開発・雇用創造支援事業 8,000万円
新たに技術者を雇用し技術の高度化等に取り組む企業を支援

とやま中小企業チャレンジファンド事業による支援

県及び県内11金融機関の連携により、(公財)富山県新世紀産業機構に設置した総額150億円のファンドの運用益を活用し、中小企業の積極的な取り組みを支援する。

助成期間は最大2年間、申請書類を簡素化

- (1) **ものづくり研究開発支援事業** 2,000万円 <補助率1/2、上限額200万円>
- (2) **プラン公募型起業家誘致事業** 400万円
<補助率1/2、上限額①製造業、建設業200万円、②その他100万円>
- (3) **ビジター対応ビジネス支援事業** 1,500万円 <補助率1/2、上限額100万円>
- (4) **販路開拓挑戦応援事業** 1,700万円
<補助率1/3、上限額①県外25万円(首都圏への出展は35万円)、②国外50万円>
- (5) **小さな元気企業応援事業** 1,600万円 <補助率1/2、上限額50万円>

平成24年12月に設置、総額150億円

助成期間2年間
申請書類の簡素化

中小企業者のグループによる申請も可能に(H27~)
(販路開拓挑戦応援事業を除く)

ビジター対応ビジネス支援事業

北陸新幹線開業、クルーズ客船・台北便就航に関連した新商品開発等の取組みを助成【助成率:1/2 上限額:100万円】

H26助成対象事業

ハットミュージアムと連携した

- ◆ 土産用木製小物の開発・販売(南砺市)



木製小物

- ◆ シラエビの殻を利用した万能調味料の開発(富山市)

- ◆ 富山県産の具材を使用したお土産用「フリーズドライ味噌汁」の開発・販売(小矢部市)

販路開拓挑戦応援事業(県外・国外)

見本市・展示会への出展、海外マーケティングなどの取組みを助成【助成率:1/3 上限額:①県外25万円 ②国外50万円】

H26助成対象事業

首都圏の展示会等に出展する場合 35万円

- ◆ 世界最高速のデータ処理能力を持つJPEG IPコアを「embedded world2015(ドイツ)」に出展(魚津市)

- ◆ 和漢生薬配合の胃腸薬を「ASEAN」や「アフリカ」に輸出(富山市)

- ◆ 黒部産の麦と水をつかったビールを「地方銀行フードセレクション」に出展(黒部市)



JPEG IPコア

ものづくり研究開発支援事業

新商品・新技術の研究開発による競争力強化の取組みを助成【助成率:1/2 上限額:200万円】

H26助成対象事業

- ◆ 再生可能エネルギーで運行する無充電電動車の開発(富山市)



無充電電動車

- ◆ 絶版となっている伝統工芸品(朱肉入れ)の復刻版の開発(高岡市)
- ◆ 降雪地域向けのパラボラアンテナ用融雪装置の開発(富山市)

小さな元気企業応援事業

小規模企業における新商品開発、海外・首都圏向け販路開拓、人材育成の取組みを助成【助成率:1/2 上限額:50万円】

H26助成対象事業

- ◆ 伝統の食文化「細工麩」を使ったオリジナル商品の開発(氷見市)



細工麩

- ◆ 畳表素材を使った実用工芸品等の開発(射水市)
- ◆ 賞味期限が長く、贈答用に適した蒸しどら焼きの開発(氷見市)

2-3 新たな産業クラスターの形成

グローバル競争に勝ち抜くための最先端ものづくり技術の強化

デジタルものづくり 1億7000万円
3設備導入
計6設備

デジタルものづくりラボ (H27.3月オープン)

大型製品の立体的な形をデータ化するとともに、複雑で高強度の金属製品を短時間に試作

「金属材料用3Dプリンター」
機械部品や金型などの複雑な形状の金属部品を作製



航空機部品 金型

「実物を3Dデジタルデータ化するためのスキャナー」
非接触かつ高精度に測定可能で、大型部品



3D CADデータ

ものづくり研究開発センターの機能強化

電波暗室棟 開発支援棟




高機能素材 1億300万円
4設備導入
計8設備

高機能素材ラボ (H27.3月オープン)

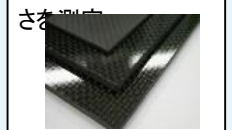
マグネシウムやCFRP(炭素繊維強化プラスチック)製品等の品質や性能を評価

「大型部材に対応した非破壊検査装置」
製品内部の欠陥などを画像化して診断



鉄道等輸送機器 構造部材

「樹脂の耐熱強度評価装置」
温度を変えた場合の樹脂材料の強度を測定



CFRP

ライフサイエンス 1億2900万円
6装置導入
計25装置

製剤開発・創薬研究支援ラボ (H27.3月オープン)

薬剤の効果を調べるためのマウス体内の観察や、医薬品を飲みやすくするための味覚を分析

薬事研究所の機能強化



「薬剤の体内での影響を細胞レベルで観察する装置」

「医薬品等の味を数値化し、解析する装置」

拡 3Dプリンター関連技術の産学官研究会実施 (参加機関:42機関 H27.2月現在)

新たに金属用3Dプリンターを活用した試作や、伝統工芸分野での活用を目指した試作、展示会への出展など

・ デジタルものづくり人材育成支援事業

拡 高機能素材に関する産学官研究会実施 (参加機関:25機関 H27.2月現在)

新たにマルチマテリアルWGを実施

・ 「とやまナノテククラスター」の推進
地域イノベーション戦略支援プログラム(文科省)
H26年度から5年間 約4億円

新 高機能素材・ライフサイエンス産学官連携戦略研究事業

拡 製剤開発・創薬研究支援ラボ整備
バイオ医薬品等の創薬研究や製剤開発時の試作に用いる装置を追加配備

新 製剤開発・創薬研究高度化支援事業
ラボを活用し、共同研究やトレーニングセミナーを実施

・ 「北陸ライフサイエンスクラスター」の推進

中堅・中小企業の技術開発支援

新 ものづくり産業雇用創造研究開発支援事業
技術の高度化や試作品開発に取り組む企業に対して、人件費、研究費等を支援

研究開発支援 最大500万円×2年

・ 産学官連携推進事業 (先端技術実用化支援枠)
先端技術の実用化、商品化に向けた研究開発を支援

2-4 企業立地の促進

～地元産業の振興とあわせ、地域活性化の車の両輪に！～

- 日本ゼオン(株)** (高岡市・氷見市、H17～H26)
 - ・液晶テレビ向け光学フィルム工場増設など 約290億円
- コマツNTC(株)** (南砺市、H16～23)
 - ・工作機械(ワイヤソーなど) 製造工場 約80億円
- (株)プレステージ・インターナショナル**(射水市 H27.4 稼働)
 - ・コールセンター 約40億円
 - ・H27.4月 約120人→5年後目標 1,000人体制
- (株)富山村田製作所** (富山市上野 H26.8 稼働)
 - ・スマホ向け電子部品生産棟の増設
 - 建物等投資額合計 約100億円、雇用約50人
- NGSアドバンスファイバー(株)**(富山市高内 H29稼働予定)
 - ・航空機エンジン部材向け炭化ケイ素連続繊維製造工場の増設
- ユースキン製薬(株)** (富山市八尾町 H28.4 稼働予定)
 - ・薬用ハンドクリーム製造 約18億円
- AIGグループ** (富山市)
 - ・富士火災海上保険(株)のコールセンター(H26.6 開設) 約40人
- (株)池田模範堂** (上市町 H26.12 稼働)
 - ・新研究開発棟「ムヒ スキン リサーチ センター」 約23億円
- アクティブファーマ(株)** (富山市八尾町 H26.5 竣工)
 - ・ジェネリック医薬品原体の製造 約30億円
- 日医工(株)** (滑川市 H22.4～H25.3稼働)
 - ・新製剤棟、開発品質管理センター等 約143億円
- YKKグループ** (黒部市)
 - ・黒部事業所に本社機能を一部移転 (H28.3までに約230人)
 - ・「YKK AP R&Dセンター」設立 (H28.4 開設予定) 約35億円
- パナソニック・タワー・ジャズ セミコンダクター(株)**
 - ・北陸拡散工場の合併会社化 (魚津・砺波)

企業立地と雇用創出

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
雇用創出数	1,203人	1,003人	639人	435人	520人	242人	220人	360人	722人
企業立地件数	36件	38件	33件	16件	13件	13件	12件	15件	16件
面積	58ha	48ha	30ha	14ha	26ha	10ha	17ha	14ha	17ha

(経産省「工場立地動向調査」と企業立地計画承認件数等を集計)

富山県企業立地促進計画(第2期)

集積業種

- ① 環境・エネルギー関連 (次世代自動車など)
- ② ものづくり関連 (航空機・ロボットなど)
- ③ 医薬・バイオ・健康生活関連 (医薬品など)
- ④ 情報サービス関連 (コールセンターなど)
- ⑤ 物流関連 (トラックターミナルなど)



H25.4月から
対象業種を拡大

【優遇措置】 不動産取得税・固定資産税の免除、緑地面積率の緩和

※計画の承認状況(平成21年9月末現在)

	全国	富山県
件数	607件	33件(5.44%)
総投資額	3兆119億円	1,756億円(5.84%)

(平成27年3月末現在)

富山県	100
	3,095億円

北陸新幹線開業を生かす企業誘致

「企業のチカラに」とやま立地環境PR事業

(全国的に知名度の高い雑誌に本県の優れた立地環境等のイメージアップ広告をシリーズ展開)

大都市圏からの企業移転推進事業

(大都市圏等の企業に対して重点的に企業訪問・立地環境をPRし、企業誘致を促進)

3 販路開拓に関する事業環境の整備(国内)

商談会・見本市の開催、出展助成

○展示会への出展・商談会の開催

新 とやま次世代自動車新技術・新工法展示商談会開催支援事業 230万円

北関東の自動車関連企業に対し、新技術・新工法をアピールする展示商談会を開催

・ **首都圏展示会への共同出展** 1,343万円

小規模企業等の大規模見本市への共同出展を支援

- ・機械要素技術展(H27.6:東京)
- ・テクニカルショウヨコハマ2016(H28.2:神奈川)



テクニカルショウ
ヨコハマ

新 富山・長野連携東京圏商談会開催事業 127万円

富山県と長野県が連携し、両県受注企業と東京圏発注企業の商談会を開催

(商談会開催による成果:H25実績)
商談成約 57件、6億2600万円

とやま中小企業チャレンジファンド事業

・ **販路開拓挑戦応援事業** 700万円(国内分)

展示会、見本市への出展に要する経費を助成

補助率 1/3
上限額 25万円(首都圏への出展の場合35万円)
助成期間 2年間

・ **中小企業首都圏販路開拓支援事業** 1,427万円

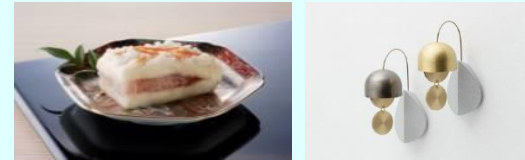
販路開拓マネージャーの配置・外部コーディネーターの活用により首都圏等でのビジネスマッチングを支援

(成果:H25実績)
商談成約 40件、1億324万円

販路開拓支援

○新分野に進出する企業への支援

・「明日のとやまブランド」育成支援事業 600万円
新商品開発や販路開拓等を支援



H22~26の5年間で
23品目28事業者選定

・ **富山プロダクツの選定** 205万円

機能性・デザイン性に優れた工業製品を選定

・累計210点選定(H14~H25)
・H25年度の総売上 約18億円



○創業者の支援

・ **トライアル発注商品**

H17~H26の県購入実績 4,799万円

新商品を県が認定し、販路開拓等を支援



○6次産業化による新商品開発への支援

拡・6次産業化とやまの魅力発信事業 1,800万円(再掲)

- ・一般枠 1,000万円(補助率:1/2、補助上限額:250万円)
- ・医福食農連携枠 300万円(補助率:1/2、補助上限額:2年間で300万円)
(健康や福祉の増進につながる商品・サービスの開発を支援)

新 魅力向上枠 500万円(補助率1/3(市町村1/6))補助上限額:2年間で500万円)

ラム酒に漬けた
干柿アイス
(南砺市)



(観光体験農園や農家カフェの開設など、農や食の魅力を直に発信する取組みを支援)

3-2 販路開拓に関する事業環境の整備(海外)

海外における販路開拓活動の促進

新 三県連携・海外販路開拓商談会事業 400万円

- ・岐阜・長野県等との連携によるアジアバイヤー招へい商談会の開催



アジアバイヤー招へい商談会
(H26.10)

新 新ものづくり総合見本市開催事業 4,548万円

- ・富山の優れたものづくり技術や製品を国内外に発信するとともに、県民に対してもPR



「ものづくり総合見本市2012」
会場風景

<開催概要>

- ・会期: H27.4.23~25(3日間)
- ・会場: 富山テクノホール、富山市体育文化センター
- ・出展者数: 388社・団体

富山県海外販路開拓サポートデスク事業 1,840万円

- ・富山・バンコク・台北サポートデスクによる県内企業のマッチング支援

海外ビジネスサポートデスク

- ・バンコク(H24.12.14開所)
- ・台北(H25. 1. 8開所)

相談件数(富山・バンコク・台北の合計)

H23: 132件 H24: 223件 H25: 249件 H26: 240件

拡 農林水産物海外市場開拓事業 910万円

- ・タイで開催される物産展への富山ブース初出展
- ・香港「フード・エキスポ2015」への富山ブース出展

海外見本市の出展支援 1,000万円(海外分)

(販路開拓挑戦応援事業(とやま中小企業チャレンジファンド))

- ・県内中小企業の海外見本市出展等の販路開拓活動を支援

補助率 1/3 上限額 50万円 助成期間 2年間

経済交流の促進、物流の活性化

新 インドネシア経済訪問団の派遣 890万円

- ・ものづくりセミナーの開催、政府関係機関訪問、国際見本市や現地企業の視察など



タイ工業省とMOUを締結
中央: チャカモン大臣(H26.12)



富山ものづくりセミナーinバンコク
(H26.12)

伏木富山港拠点化支援事業 2,500万円

○荷主企業奨励金

- ・他港からのシフト貨物や新規貨物に対して助成
新規: 1~2万円/TEU 上限額200万円

○船社助成金

- ・ガントリークレーン使用料×1/10 ・入港料・岸壁使用料×1/2

○伏木富山港拠点化輸送実験利用補助金

- ・荷主企業の試行的な輸送実験に対して助成
補助率1/2 上限額100万円
- ・シベリアラントブリッジ特別枠
シベリア鉄道を利用してモスクワ方面と輸出入すること
補助率1/2 上限額150万円



新 新規荷主開拓促進事業 500万円

- ・伏木富山港現地視察会、利用促進セミナーの開催

新 新規航路開拓調査 240万円

- ・伏木富山港のコンテナ貨物量調査
- ・日本海側の他県と連携して船会社に新規航路の誘致活動
- ・シンガポール・インドネシアへポートセールス訪問団を派遣

4 経営の安定及び経営基盤の強化

中小企業支援体制の強化

- 相談から支援までの総合的な支援体制の整備
 - ・商工会、商工会議所、中小企業団体中央会の運営支援
13億1,697万円

商工会、商工会議所(H25実績)

- ・経営指導員 巡回指導 38,947件、窓口指導19,844件
- ・講習会等 集団指導 6,811人、個別指導 5,284人

中小企業団体中央会(H25実績)

- ・組合相談窓口受付 1,568件
- ・実地指導件数 872件

- ・県中小企業支援センターの運営支援 1億2,405万円

- ・専門家派遣事業(H26実績) 計 1,227件
- ・窓口相談事業(H26実績) 計 380件

- ・下請取引あっせん(H26実績)
成約件数: 70件、成約金額: 4億6,836万円

資金供給の円滑化

制度融資の金利引下げ

全資金の金利を一律0.2%引き下げ、中小企業者の金利負担を軽減

経済活性化支援

新創業支援資金「県内進出支援枠」の創設

県外から本県に進出・移転する中小企業者を支援する

新新事業展開支援資金「デザイン産業・コンテンツ産業支援枠」の創設

富山の魅力を効果的に発信する産業を積極的に支援する

拡新成長産業育成支援資金の対象拡充

対象: 高機能素材分野、デジタルものづくり分野を追加

拡設備投資促進資金の利率引下げ措置の延長と拡充

利率: 年1.9% → **1.7%**(本社機能等の強化の場合は1.25%)

資金繰り円滑化

取扱期間をH28.3.31まで1年延長

- 経済変動対策緊急融資(融資枠100億円)

優遇措置:【保証料率】年0.8%→**0.5%**

- 緊急経営改善資金(借換資金)(融資枠120億円)

受注機会の増大

- トライアル発注制度による販路開拓支援 200万円

H17~H26の県購入実績 4,799万円

タペストリー・ディスプレイ、パンフレットラック、反射ロープなど



- 発注工事における取組み

- ・ 国直轄事業における県内企業の受注機会の確保の要請

国交省直轄事業の県内企業受注件数の割合95%(H25実績)

- ・ 下請契約における県内企業優先選定

地場産品優先使用の取組み強化(H24.4~)

全て県内企業・地場産品使用の工事件数の割合82%(H25実績)

- 物品調達のうち約8割を県内事業所に発注(H25本庁10万円超)

平成26年11月1日から公募型見積競争においては地域要件(県内に本店又は営業所)を付加

下請取引の適正化

- 県発注工事における取組み

- ・ 調査基準価格の引上げ、失格基準の導入による極端な低入札の排除

<低入札の発生状況>

H24: 66件(4.1%) H25: 33件(2.0%) H26.9月末: 22件(2.5%)

- ・ 入札参加制限制度の導入(H24.7.30~)

工事成績が一定の基準に満たない企業が、低入札により工事を落札した場合は、その後6ヶ月は再度の低入札を無効

<入札参加制限企業>
52社(H27.3月末累計)

- 下請法、下請相談窓口の周知PR

5 商業・サービス業の振興、まちづくり等による地域の活性化

商業・サービス事業者の経営革新の促進

○顧客の期待等に応える事業展開の支援

新 続け！まちの逸品事業 180万円

富山県のイメージアップにつながるお土産「まちの逸品」について、新たな商品の公募・選定を行う

(商品例)



・ビジター対応ビジネス支援事業 1,500万円

くとやま中小企業チャレンジファンド事業>

北陸新幹線開業、クルーズ客船・台北便就航に
関連した新商品開発等のビジネス展開を支援

1/2補助:上限100万円
(最大2年間)

新 ふるさと名物商品購入助成事業 2億4,100万円(2月補正)

県内外の消費者に対し、県が選定した「ふるさと名物」を割引販売し、知名度向上と魅力アップを図る

○地域課題へ対応する事業への支援

・買い物サービス支援事業 100万円

御用聞きや商品宅配、買い物支援バス等の買い物弱者支援サービス事業の創業・事業拡大に必要な経費を支援

伝統産業など地域に根ざした産業の振興

○伝統産業等のPR・販路開拓・人材育成支援

新 第32回伝統的工芸品月間国民会議全国大会の開催 1,900万円(2月補正)

11月に記念式典、全国伝統工芸士大会、伝統工芸ふれあい広場等を実施

新 次世代伝統工芸作家挑戦支援事業 1,257万円(2月補正)

本県若手伝統工芸作家等の作品をPRするためニューヨークで展示会開催

新 伝統工芸後継者育成対策事業 150万円(2月補正)

伝統工芸品産業の後継者の確保や育成対策を調査・検討

拡 伝統工芸品産業支援事業費補助金 850万円

国・県指定伝統工芸品の組合等による人材育成、販路開拓を支援

新 とやま伝統工芸販路拡大・海外展開研究事業 350万円

海外専門家等を招へいし、伝統工芸の事業者の国内外への販路拡大を支援



H26.5 ニューヨークでPR展示会

地域の特色を生かしたまちづくりの促進

○まちの賑わいづくりの推進

・認定中心市街地支援事業 2,300万円

学生まちづくりコンペティション開催(富山市)
空き店舗を活用したシルバーショップ開設(高岡市)



学生まちづくりコンペティション

○商店街の活性化支援

・がんばる商店街支援事業 2,120万円

住民ニーズに基づいた惣菜店・カフェの整備(魚津市)
商店街のいいところ再発見事業(黒部市)
イベントやPRによる事業者・住民の意識改革(射水市)



惣菜店・カフェ「藤吉」

・若手商業者グループ元気プラン支援事業 300万円

若手商業者等が主導する先進的・実験的な商店街活性化活動を支援

空き店舗改装による創業者の受入れ(魚津市)
高岡トートバッグプロジェクト(高岡市)

新 地域を担う商店街づくりモデル事業 400万円

商店街の来街者を増加させ、顧客増加やにぎわい創出を図るため、モデル商店街を選定して活性化施策を重点的にサポート

新 とやま若手商人育成講座事業 150万円

県内の中小若手経営者を対象に商店街リーダーの育成講座を実施し、商店街の活性化に不可欠な若手リーダーを育成

新 免税店開設支援モデル事業 200万円(2月補正)

免税店の開設に要する店舗の環境整備等を支援することで、外国人観光客の受け入れ拡大を図る

・新幹線開業対策商店街魅力向上事業 550万円

観光施設等との回遊性向上のための施設整備や地域資源を活用したイベント、空き店舗対策等商店街の魅力向上を支援

5-2 商業・サービス業の振興、まちづくり等による地域の活性化

市街地再開発事業等の促進

富山市中心市街地

富山駅周辺

高岡駅周辺

市街地再開発事業 優良建築物等整備事業

総事業費 792億円(①~⑩)
補助金総額(予定) 302億円
国 165億円
県 60億円(交付税措置なし)
市 77億円(交付税措置あり)

中心市街地への支援 (ソフト事業：H20~26)

街なか感謝デー開催事業
てるてる亭、ギャラリー・ミレー整備事業等
総事業費571百万円
県補助額 93百万円
市補助額153百万円

①西町・総曲輪地区

H17.3完成
事業費63億円 再開発

②堤町通り一丁目地区

H19.2完成
事業費21億円 優建

③総曲輪通り南地区

H19.9完成
事業費124億円 再開発

④総曲輪4丁目・旅籠町地区

H22.2完成
事業費17億円 優建

⑤中央通りf地区

H24.4完成
事業費44億円 再開発

⑥西町東南地区

H24.10完成
事業費38億円 再開発

⑧総曲輪西地区

H28年度完成予定 再開発



地上9階
延べ面積26,910㎡
映画館、ホテル、商業、
住宅、駐車場
事業費85億円

⑦西町南地区

H27.5完成予定 再開発



地上10階、地下1階
延べ面積26,780㎡
図書館、美術館、銀行
事業費183億円

⑩総曲輪三丁目地区

再開発



H30年度完成予定
地上22階、地下1階
延べ面積33,250㎡
商業、業務、住宅
事業費136億円

⑨桜町一丁目4番地区

再開発



H29年度完成予定
地上18階
延べ面積23,166㎡
ホテル、飲食、業務
住宅、駐車場
事業費81億円

⑫末広西地区

延べ面積 未定 優建
住宅、商業
事業費 未定

⑪高岡駅前東地区

H28年度完成予定 優建
地上4階
延べ面積8,390㎡
看護専門学校、商業、業務
事業費38億円

6 産業の発展を担う人材の育成

とやま起業未来塾

H27県予算
1,800万円

起業、新分野進出をめざす県民を支援<H17創設>

名誉会長

塾長

塾頭

H17~26年度

修了者 創業者等

241名 170名



石井隆一
富山県知事



町野 利道
コーセル(株)会長



一柳 良雄
(株)一柳アソシエイツ社長

※地域づくりコース
除く

6月~11月開講(原則、毎週土曜日)、4コース、定員各5名程度

創設の趣旨

- 少ない開業、増える廃業
- 富山県人の特性として一勤勉で進取の気性に富む
- 地域の振興は、人間の振興
- 県民・企業のチャレンジを大いに推奨したい

修了生の声

- 志ある仲間とのネットワークを形成
- 経済界トップとの人脈も形成
- 今も大切な人的財産となっている

修了生の主な取組み例

- 森弘吉さん(5期生)
- リサイクル装置を開発し受注好調。
- H24.6中小企業庁長官賞受賞。

<H27コース>

- ものづくり・新伝統産業
- グローバル・全国展開
- 商業・サービス業
- コミュニティビジネス

- 経営環境の変化に対応できる中小企業の人材育成を支援
・富山県中小企業大学校の開催 1,208万円

- 全国から優れた創業者、起業家を誘致
・プラン公募型起業家誘致事業 400万円
くtoyama中小企業チャレンジファンド事業>

補助率1/2
上限額①製造業、建設業 200万円
②その他 100万円
助成期間:最大2年間

県外から公募したビジネスプランに基づく事業を支援

とやま観光未来創造塾

H27県予算
1,800万円

平成23年6月開講 ~北陸新幹線開業に向けて~

- ・魅力ある観光地域づくりを担う人材の育成
- ・おもてなし力の向上・観光ガイドの育成など

平成27年度 ~グローバル化時代に向けて~

- ・グローバルコースの新設
- ・訪日旅行者受入のための講義の充実など

新幹線開業後も『選ばれ続ける観光地』に

6月~11月開講

H23 85名、H24 78名、H25 67名、H26 75名修了

- グローバルコース
- 観光魅力アップコース
- 観光ガイドコース
- おもてなし入門コース

支援体制

名誉塾長 富山県知事 石井隆一

塾長

主任教授

豊富な講師陣



東京大学先端科学
技術研究センター所長
西村 幸夫



観光カリスマ
山田 桂一郎



富山大学名誉教授
渡辺 康洋



(株)美ら地球代表
山田拓 ほか

修了生の声

- 職場での即戦力となる知識を身につけることができた
- 色々な方々の熱い思いに触れ、自分も成長を続けていきたい など

修了生の主な取組み例

- 南砺市の福蜜柿で新しい商品を開発
- 宿で朝食にこだわり売上アップ
- 民宿で地元食材の調理法の工夫など魅力アップで毎年売上アップ

6-2 産業の発展を担う人材の育成

段階的・体系的な職業能力開発の促進

○学卒者、離転職者に対する公共職業訓練の充実 5億7,291万円

技術専門学院 学卒者訓練（高卒程度 2年間） **就職率:100%**
自動車整備科、マルチロックス科、電子情報科 各20名

○ものづくり分野への女性の進出を支援する職業訓練を実施

技術専門学院において、女性の再就職を支援するため、託児サービスやものづくり基礎コースを導入

新 託児サービスやものづくり分野の女性枠の導入 943千円

託児サービスの導入や、女性向け訓練環境の改善、ものづくり分野の訓練コースに女性枠を新設

新 金属ものづくり基礎科の新設 807万円

生産現場における共通スキルや金属溶接技能に特化した女性も受講しやすい訓練カリキュラムを導入



○企業ニーズに応じた多様な在職者訓練を実施

・オーダーメイド型訓練等の拡大 830万円

オーダーメイド型 H20: 300名 → H27: 1,500名 (5.0倍)
レディメイド型 H20: 665名 → H27: 300名

【カリキュラムの例】工業技術、情報・パソコン技術など

・グローバル人材育成講座の実施 496万円

ものづくり企業の海外展開を担う人材育成ニーズに対応した訓練コースを実施

<H24~H26> 272社 475名受講

・デジタルものづくり人材育成講座の実施 340万円

3Dプリンター等のデジタルものづくりに関する訓練コースを実施

<H26創設> 24社 26名受講

○雇用のセーフティネットとしての離職者訓練の実施

・離職者訓練の定員枠の確保

求人倍率の高い介護・医療事務、観光、サービス分野など多様な訓練を実施

民間委託訓練 H20:273名 → H27:1,750名 (6.4倍)
技術専門学院短期課程 H20:406名 → H27: 432名 (1.06倍)

○求人ニーズに応じた離職者向け民間委託訓練コースを実施

新 育児等の両立支援コースの新設 1,426万円

医療・介護分野に短時間訓練コース(4時間/日)を新設

新 建設人材育成支援コースの新設 1,426万円

建設機械運転技能などを修得する建設機械オペレーター科の新設

ものづくり人材の育成、技能の継承

新 グローバル企業人材育成支援事業 972万円

海外展開の担い手となる人材育成を行うため、海外での社員の現地研修を行う県内企業を支援

○ものづくり人材パワーアップ研修 340万円

若手・中堅技能者のニーズにきめ細かく対応したスキルアップ研修を実施

<H26創設>
スタートアップコース:63名受講、キャリアアップコース:35名受講

○高度ものづくりマネジメント研修 784万円

高度な生産マネジメントのノウハウを習得する管理監督者向けの長期研修

<H26創設> 生産力向上エキスパートコース:12名受講
グローバル展開エキスパートコース:31名受講

○高度技能人材育成研修 360万円

熟練技能者を活用したものづくり中小企業在職者の技能向上を図る研修を実施

<H25~H26>
・現場リーダー養成 55名受講
・高度技能者育成 4職種 63名受講
・小規模企業出前講座 34コース 224名受講



企業経営者の講話



高度技能者の育成

職業観、勤労観の形成

○望ましい勤労観・職業観の形成のために

・社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 1,733万円

H26 全公立中学校80校、分校1校で実施
参加生徒数:9,728人、受入事業所数:3,319か所

○高校生のインターンシップを推進<H12~実施>

新 県立高等学校キャリアプランニング推進事業 456万円

高校生のインターンシップ体験率73.9%(H26)

・インターンシップ活動事業(大学生等) 630万円

H16:200社576人(県外56人)→H26:257社848人(県外132人)



自動車整備作業



販売体験学習



電線切断作業

7 雇用機会の確保と雇用環境の整備

中小企業を支える人材の確保

・県内中小企業人材マッチング促進事業 400万円

①人材確保力アップセミナーの開催(中小企業採用担当者向け)

118社、137人参加(H26)

②中小企業魅力発見セミナーの開催(学生向け) 8回、460人参加(H26)

- ・県外(「元気とやま!就職セミナー」) 3大学、250人参加(H26)
- ・県内(「学内セミナー」)

③富山県の魅力ある中小企業ガイドの発行 160社掲載(H26)

④富山県中小企業の魅力発信サイトの運営

266社掲載(H27.3現在)

・ヤングジョブとやま運営事業 3,030万円

利用者22,445人、カウンセリング2,227人(H26)

・Uターンフェア イン とやまの開催 400万円

県内外に進学した新規学卒者の県内就職を推進する
県内最大規模のセミナー・合同企業説明会

230社、1,300人参加(H26)

新 とやまで就職! UIJターンプロジェクト 950万円

東京で初めての合同企業説明会や働く社会人を
対象としたUIJターン講座を開催

Uターンフェア イン とやま

拡 中小企業新入社員サポート・モデル事業 725万円

新入社員対象の継続的なセミナーや情報交換会等を実施

・人材確保コーディネーター配置事業 1304万円 ⑦72社、165名参加

東京のコーディネーターが首都圏等の人材とのマッチングを実施

・高度ものづくり人材確保支援事業 1億800万円

高度で専門的な技術や知識を有する人材を確保する企業に対する助成

・中小企業ものづくり人材確保支援事業 1億2,000万円

求職者に訓練付き雇用を実施する企業に対し、人件費等を支援

・新 求職者業種別就職支援事業 350万円

ものづくり分野の合同企業説明会を県内で開催(2回)

⑦4/30、5/1 各60社参加予定、2回目は12月頃

・女性パワー活用企業支援事業 837万円

女性社員のスキルアップ等を通じた賃金等の上昇、正社員化、職場定着等の
処遇改善に取り組む企業を支援



意欲と能力に応じた多様な就業の促進

○高齢者の就業支援

・とやまシニア専門人材バンク事業 1,878万円

専門的知識、技術等を有する高齢者の就業と県内
企業の人材確保を支援

(H24.10~H27.3月末)

登録企業718社、登録者数1,346人 うち就職者数779人



○障害者の就労支援

・知的・精神障害者雇用奨励金の支給 1,718万円

中小企業等障害者雇用推進事業 68万円

障害者雇用促進のための講座、優良企業見学会の開催

H26実施内容:11~3月 2回開催、参加者 企業の管理職等計27人

障害者雇用に積極的に取り組む企業の認証の実施

安心して働くことができる雇用環境の整備

拡 仕事と子育て両立支援パワーアップ推進事業 800万円

・行動計画の策定支援、優良事例紹介、企業内研修会への講師派遣

・「元気とやま!子育て応援企業」への登録促進 入札参加資格の優遇

H21.6 子育て支援・少子化対策条例制定

- ・法を上回る51~100人規模の企業にも計画策定を義務付け(H23.4~)
- ・ " 30~50人 " (H29.4~)

一般事業主行動計画の策定状況 1,502社(H27.3)

51~100人企業 H20:13.8%→H27.3:98.2%(442社/450社)

新 子育て支援・企業トップセミナー事業 200万円

・仕事と子育て両立支援セミナーの開催

両立支援企業表彰の実施 91万円

セミナー参加者数 140人(H26)

表彰企業数累計 80社(H17~H26)



・事業所内保育施設設置・運営への助成 2,800万円

設置数 H16:27箇所→47箇所(H27.3現在)

・仕事と生活の調和推進事業 78万円

治療と仕事の両立を支援するためのセミナーの開催等

8 小規模企業者への支援強化

国内外販路開拓への支援

(拡)首都圏展示会への共同出展

小規模企業等の共同出展(東京ビッグサイト、横浜)

○ 富山・長野連携東京圏商談会開催事業

富山県と長野県が連携し、両県受注企業と首都圏発注企業の商談会を開催



富山県・長野県ものづくり連携商談会in東京

○ 大都市圏での商談会開催(大阪・名古屋)

(商談会開催による成果:H25実績)
商談成約 57件、6億2600万円



大阪商談会

○ 中小企業首都圏販路開拓支援事業

新世紀産業機構への「販路開拓マネージャー」の設置および外部のマッチングコーディネーターの活用

○ 下請企業振興事業

下請取引のあっせん
26年度あっせん成立件数:107件(成約金額3億5,715万円)

(拡)小さな企業元気応援事業<とやま中小企業チャレンジファンド事業>

小規模企業における新商品開発、販路開拓、人材育成の取組みを助成

【助成率:1/2 上限額:50万円】

※(拡充)首都圏の展示会に出展する場合の
・経費の助成上限を引上げ(25万⇒35万円)、国内旅費・輸送料を対象経費に含める

(拡)販路開拓挑戦応援事業<とやま中小企業チャレンジファンド事業>

県外、国外の見本市・展示会への出展等を支援

【補助率】1/3 県外:25万円 国外:50万円

相談援助・人材育成支援

○ 中小企業支援センター

経営や技術など様々な相談に専属のマネージャーが対応

・総合窓口相談(ワンストップサービスの実施)

26年度相談件数:1,227件

○ものづくり技能人材育成研修

小規模企業へ講師を派遣し、現場で実技指導

資金繰り支援

○ 経済変動対策緊急融資の取扱期間延長(H27融資枠100億円)

【要件】売上が前年同期比▲5%以上等

【上限】8,000万円 【利率】1.25%

【期間】運転7年

融資実績(H20.11~H27.2)

・緊急融資

20,397件 2,190億円

○ 小規模企業支援枠の取扱期間延長(H27融資枠50億円)

売上総利益率(営業利益率)が前年同期比▲5%以上の小規模企業者

【上限】3,000万円 【利率】1.20% 【期間】運転7年

○ 緊急経営改善資金の取扱期間延長と拡充(H27融資枠120億円)

・借換とあわせて借換額と同額(上限1,000万円)以内の新規運転資金も対象(H22.4~)

・小口枠の上限引上げ(1,500→2,000万円)

融資実績(H20.12~H27.2)

・借換資金

7,822件 919億円

拡 小口事業資金の拡充

・一般小口枠の上限引上げ(1,500→2,000万円)

・融資期間に6ヶ月以内の据置期間を設定

【利率】1.80% 【期間】設備7年、運転5年

○ 小規模企業等経営支援短期資金(H21創設)

従業員50人(商業・サービス業20人)以下向け短期つなぎ資金

【上限】600万円 【利率】1.70% 【期間】運転1年